

教育委員会

教育公安委員会

【予算及び付託議案関係資料】

9月8日提出

目 次

課室名	タイトル	頁
総務課	私立学校運営費補助金（光熱費価格高騰分）	3
施設整備室	（新）高等学校等教育改革促進事業（施設整備分）	4
	【関連】（新）高等学校等教育改革促進事業（施設整備分）	5
	（別紙）男鹿地区統合校（仮称）整備の概要	7
高校教育課	（新）高等学校等教育改革促進事業（高校教育課分）	8
	【関連】（新）高等学校等教育改革促進事業（高校教育課分）	10
高校教育課 特別支援教育課	県立学校給食費支援事業	13
生涯学習課	社会教育施設機能強化整備事業	14
	美術品取得事業	15
保健体育課	ツキノワグマ被害未然防止対策事業	16

私立学校運営費補助金（光熱費価格高騰分）

教育庁総務課

1. 目 的

電力等の価格高騰の影響を受けている学校法人の負担軽減を図るため、光熱費の高騰分に対し助成する。

2. 概 要

- ・対 象 者 高等学校を設置する学校法人（5 法人）
- ・対象経費 光熱費（電気、ガス、灯油・重油）に係る経費
- ・対象期間 令和8年1月から同年12月まで
- ・補 助 率 10／10

3. 補正予算額

補助金 4, 884 千円（⊖4, 884 千円）

<積算方法>

各学校法人における令和8年の光熱費（一部見込額）のうち、令和7年と比較してかかり増しとなった経費について、消費者物価指数を基に電気、ガス、灯油・重油の費目別に積算。

(新) 高等学校等教育改革促進事業（施設整備分）

施設整備室

1. 目的

高等学校等教育改革促進臨時対策基金を活用した高校教育改革を進めるにあたり、3つの類型に応じた改革を先導する拠点を創り出し、その取り組み及び域内の教育環境向上に必要な教育環境の整備を行う。

2. 概要

多様な学習ニーズに対応した教育機会確保事業（能代高校定時制課程）

自立と社会参加を果たす多様な人材の育成に必要な教育環境整備

・バリアフリー改修の基本・実施設計

3. 補正予算額

3, 9 1 8 千円（㊦3, 9 1 8 千円） ㊦: 高等学校等教育改革促進臨時対策基金
内訳 ・委託料 3, 9 1 8 千円

※基本・実施設計の期間が翌年度にわたることから、次のとおり債務負担行為を設定する。

- ・期間 令和9年度
- ・限度額 11, 7 5 3 千円（㊦11, 7 5 3 千円）

【関連】（新）高等学校等教育改革促進事業（施設整備分）

施設整備室

申請中の以下の事業については、採択された場合、今定例会において追加提案する予定である。

1. 概要

（１）アドバンスト・エッセンシャルワーカー等育成支援事業（大曲農業高校）

次世代の農業へと進化させるアグリイノベーション人材の育成に必要な教育環境整備

・スマート農業実習施設、スマート畜舎の基本・実施設計

（２）アドバンスト・エッセンシャルワーカー等育成支援事業（男鹿海洋高校）

洋上風力・GX産業を担うスペシャリストの育成に必要な教育環境整備

・工業系実習棟を含む男鹿地区統合校（仮称）の施設整備費

・データサイエンス型漁業の拠点となる艇庫の基本・実施設計

（統合校整備の概要は別紙のとおり）

（３）理数系人材育成支援事業（秋田高校）

秋田の成長産業を牽引する高度理系マネジメント人材の育成に必要な教育環境整備

・理科棟、小体育館の改修設計

2. 補正予算額

33,434千円 (Ⓐ33,434千円) Ⓐ: 高等学校等教育改革促進臨時対策基金

(1) 大曲農業高校 29,445千円 (Ⓐ29,445千円)

(2) 男鹿海洋高校 3,989千円 (Ⓐ 3,989千円)

(3) 秋田高校 現年度予算なし

内訳 ・ 委託料 33,434千円

※基本・実施設計及び男鹿地区統合校の設計・工事期間が翌年度以降にわたることから、次のとおり債務負担行為を設定する。

学校名	年度	限度額	
(1) 大曲農業高校	令和9年度	88,334千円	Ⓐ 88,334千円
(2) 男鹿海洋高校	令和9年度～11年度	2,491,346千円	Ⓐ1,482,460千円
			債 907,800千円
			⊖ 101,086千円
(3) 秋田高校	令和9年度	113,130千円	Ⓐ 113,130千円

(別紙)

男鹿地区統合校（仮称）整備の概要

高等学校等教育改革促進事業を活用し、令和11年度の開校に向けた施設整備を、公民連携手法（デザイン・ビルド方式）により次のとおり実施する。

1. 整備内容

(1) 工業系実習棟新設

- ・2階建、1,630㎡

(2) 普通教室・管理棟等改修

- ・エレベーター設置、内装改修、衛生器具更新、空調設備更新

(3) 実習棟改修

- ・空調設備更新、電気設備更新

(4) 寄宿舍改修

- ・女子用宿泊室新設、男子用宿泊室拡充、内外装改修、衛生器具更新、空調設備更新

2. スケジュール

令和8年11月	整備事業者募集要項及び要求水準書の公表
令和9年4月	事業審査会による整備事業者の選考
7月	契約締結
8月	事業開始（設計・工事）
令和11年4月	男鹿地区統合校（仮称）開校
令和12年3月	事業完了

3. 統合校整備に充当予定の財源

		高等学校等教育改革促進 臨時対策基金	公共施設等適正管理推進 事業債（集約化事業）	一般財源
統合校整備	工業系実習棟	○		
	既存施設改修		○	○
（艇庫）		（○）		

(新) 高等学校等教育改革促進事業（高校教育課分）

高校教育課

1. 目的

高等学校等教育改革促進臨時対策基金を活用した高校教育改革を進めるにあたり、3つの類型に応じた改革を先導する拠点を創り出し、その取り組み及び域内の教育環境向上に必要な体制を構築する。

2. 概要

(1) 多様な学習ニーズに対応した教育機会確保事業（能代高校定時制課程）

自立と社会参加を果たす多様な人材の育成

- ・学習支援サポーター、特別支援アドバイザー、ICT支援員の配置
- ・先進校視察、県内特別支援学校訪問、特別支援教育専門家訪問
- ・視聴覚室整備委託、遠隔授業映像受配信教室整備委託、オープンラウンジ（サードプレイス）整備委託
- ・協力校との交流活動

(2) 生徒の主体的幸福感等調査事業

拠点校における効果検証等の実施

- ・「ウェルビーイングや学びへのモチベーションの評価及び効果測定」業務委託

3. 補正予算額

102,957千円（~~102,949~~千円 ~~諸~~8千円）

(1) 93,541千円（~~93,533~~千円 ~~諸~~8千円）

内訳

・報酬、職員手当等、共済費	4,395千円
・旅費	634千円
・委託料	88,182千円
・使用料及び賃借料	330千円

(2) 9,416千円（~~9,416~~千円）

内訳

・委託料	9,416千円
------	---------

Ⓐ：高等学校等教育改革促進臨時対策基金

【参考】高等学校等教育改革促進臨時対策基金積立金（令和８年度から令和１０年度：３３２，０９９千円）

・能代高校定時制課程

（単位：千円）

	令和８年度	令和９年度	令和１０年度	
高校教育課	９３，５４１	１０，２６９	１２，４４２	１１６，２５２
施設整備室	３，９１８	２１，８８９	１９０，０４０	２１５，８４７
合 計	９７，４５９	３２，１５８	２０２，４８２	３３２，０９９

【関連】（新）高等学校等教育改革促進事業（高校教育課分）

高校教育課

申請中の以下の事業については、採択された場合、今定例会において追加提案する予定である。

1. 概要

（１）アドバンスト・エッセンシャルワーカー等育成支援事業（大曲農業高校）

次世代の農業へと進化させるアグリイノベーション人材の育成

- ・ 非常勤講師の配置、産学官による課題研究の連携
- ・ 環境センサー連動灌水システム整備
- ・ 先進農業法人視察、スマート畜産農家視察

（２）アドバンスト・エッセンシャルワーカー等育成支援事業（男鹿海洋高校）

洋上風力・GX産業を担うスペシャリストの育成

- ・ 外部講師による実技講習会
- ・ 洋上風力発電システム視察、港湾施設視察、先進校視察
- ・ 漁視ネット通信料、船舶用スターリンク通信料
- ・ 海洋実習備品購入（短艇、和船、ウェットスーツ等）

（３）理数系人材育成支援事業（秋田高校）

秋田の成長産業を牽引する高度理系マネジメント人材の育成

- ・ 非常勤事務職員の配置、大学講師による講義
- ・ 先進校視察
- ・ 探究伴走支援業務委託、空間デザイン管理業務委託
- ・ 協力校との交流活動

(4) 生徒の主体的幸福感等調査事業

拠点校における効果検証等の実施

・「ウェルビーイングや学びへのモチベーションの評価及び効果測定」業務委託

2. 補正予算額

1 8 5, 6 6 4 千円 (Ⓐ1 8 5, 6 4 4 千円 ㊦2 0 千円)

(1) 大曲農業高校 4, 6 0 3 千円 (Ⓐ 4, 6 0 3 千円)

(2) 男鹿海洋高校 1 6 3, 5 9 9 千円 (Ⓐ1 6 3, 5 9 9 千円)

(3) 秋田高校 1 6, 2 7 4 千円 (Ⓐ 1 6, 2 5 4 千円 ㊦2 0 千円)

(4) 生徒の主体的幸福感等調査事業 1, 1 8 8 千円 (Ⓐ 1, 1 8 8 千円)

Ⓐ: 高等学校等教育改革促進臨時対策基金

内訳

(1) 大曲農業高校

・報酬、共済費	1, 2 2 5 千円
・報償費	6 0 千円
・旅費	1 6 8 千円
・委託料	3, 0 0 0 千円
・使用料及び賃借料	1 5 0 千円

(3) 秋田高校

・報酬、職員手当等、共済費	4, 9 6 8 千円
・報償費	3 2 0 千円
・旅費	6 9 6 千円
・需用費	5 0 千円
・委託料	9, 0 4 0 千円
・使用料及び賃借料	1, 2 0 0 千円

(2) 男鹿海洋高校

・報償費	3, 2 8 0 千円
・旅費	6, 1 3 8 千円
・需用費	3, 9 3 0 千円
・役務費	6 4 2 千円
・委託料	4, 3 0 0 千円
・使用料及び賃借料	5, 2 9 5 千円
・備品購入費	1 3 9, 0 2 4 千円
・負担金補助及び交付金	9 9 0 千円

(4) 生徒の主体的幸福感等調査事業

・委託料	1, 1 8 8 千円
------	-------------

【参考】高等学校等教育改革促進臨時対策基金積立金（令和８年度から令和１０年度：５，８６７，９０１千円）

・大曲農業高校

（単位：千円）

	令和８年度	令和９年度	令和１０年度	
高校教育課	４，６０３	５６，９００	６４，６１３	１２６，１１６
施設整備室	２９，４４５	１６２，６４１	１，４２８，１８７	１，６２０，２７３
合 計	３４，０４８	２１９，５４１	１，４９２，８００	１，７４６，３８９

・男鹿海洋高校

（単位：千円）

	令和８年度	令和９年度	令和１０年度	
高校教育課	１６３，５９９	１９，７９７	２１４，１０５	３９７，５０１
施設整備室	３，９８９	４９７，５０５	１，１８８，４４４	１，６８９，９３８
合 計	１６７，５８８	５１７，３０２	１，４０２，５４９	２，０８７，４３９

・秋田高校

（単位：千円）

	令和８年度	令和９年度	令和１０年度	
高校教育課	１６，２７４	３３２，９１３	３０１，５７７	６５０，７６４
施設整備室	０	１７６，５１４	１，２０６，７９５	１，３８３，３０９
合 計	１６，２７４	５０９，４２７	１，５０８，３７２	２，０３４，０７３

県立学校給食費支援事業

高 校 教 育 課
特別支援教育課

1. 目的

物価高騰下における保護者の経済的な負担を軽減するため、給食費を値上げした県立学校に対し食材料費の助成を行う。

2. 概要

- (1) 補助先 給食会計総括責任者（校長）
値上げ実施校：県立中学校2校、県立高校定時制課程1校、特別支援学校13校 計16校
- (2) 対象経費 食材購入費の増額分（令和7年度との比較）
- (3) 対象期間 令和8年4月から令和9年3月まで
- (4) 補助率 10／10

3. 補正予算額

11,488千円（ $\ominus$ 11,488千円）
内訳 ・補助金 11,488千円

〔	高校教育課分	2,637千円
	特別支援教育課分	8,851千円

《参考》予算の積算方法

対象期間における対象児童生徒数×給食費値上相当額×総食数

※特別支援学校小学部については、無償化支援事業費の給食費値上げによる差額分を増額補正

社会教育施設機能強化整備事業

生涯学習課

1. 目的

社会教育施設の敷地内及び周辺でのツキノワグマの出没防止、出没時の緊急対応に要する物品等を整備し、利用者の安全を確保する。

2. 概要

電気柵や忌避剤を設置してツキノワグマの出没を防止するとともに、屋外での活動時にはクマスプレー等を携行し、ツキノワグマに遭遇した際の緊急対応に備える。

番号	施設名	クマスプレー (本)	携帯用忌避剤 (個)	設置用忌避剤 (個)	電気柵 (箇所)
1	図書館（あきた文学資料館含む）	3			
2	青少年交流センター	3		2	
3	生涯学習センター	3			
4	大館少年自然の家	10	20	10	
5	保呂羽山少年自然の家	17	20	10	2
6	岩城少年自然の家	20	20	10	
7	近代美術館	3			
8	博物館（旧奈良家含む）	20			
9	農業科学館	5	20	5	4
10	県立美術館	2			
11	自然体験活動センター	4			
合 計		90	80	37	6

3. 補正予算額

3, 874千円（国②, 582千円－1, 292千円）国②：国立公園等利用者安全・安心対策強化事業補助金
内訳 ・一般需用費 2, 828千円 ・備品購入費 1, 046千円

美術品取得事業

生涯学習課

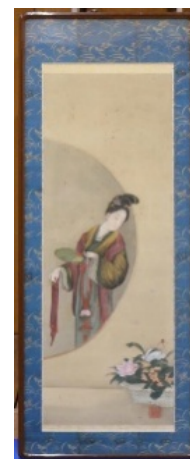
1. 目的

県民の文化向上に資するため、本県の美術品収集方針に基づき、近代美術館等に展示する美術品を取得し、広く県民に公開するとともに、調査研究に活用する。

2. 概要

種 別	日本画
作者名	不詳
作品名	円窓美人図（えんそうびじんず）
制作年	不詳
仕 様	絹本着色・額装
寸法（cm）	110.0×41.0
作品説明	現在所在不明である田代忠国筆の円窓美人図（秋田蘭画）に似た図様であり、かつ、本作の発見地が秋田であるという情報から、秋田蘭画に関する研究資料として必要な作品である。

作品画像



3. 補正予算額

300千円（㊦300千円） ㊦：美術品取得基金

※収集対象と評価額は、秋田県美術品取得基金収集委員会で審議済み

※令和8年3月末基金残高：522,875千円

ツキノワグマ被害未然防止対策事業

保健体育課

1. 目的

学校の周辺や敷地内へのツキノワグマの接近・侵入を未然に防止し、児童生徒の安全を確保する。

2. 概要

警備会社による巡回及び忌避作業を実施する。

- ・期 間 令和8年10月13日（火）～令和9年3月19日（金）
※土曜日・日曜日及びその他冬休み等の休業日を除く99日間
- ・対 象 校 県内全ての小学校、中学校、義務教育学校、高等学校及び特別支援学校
※クマが出没したエリア周辺の学校、クマの生息地となる山間部や移動経路と考えられる川
沿い近辺に位置する学校を重点的に実施
- ・実施時間 登下校時2時間（午前6時から8時まで及び午後3時から5時まで）

3. 補正予算額

17,543千円（ $\oplus$ 11,695千円 $\ominus$ 5,848千円）

$\oplus$ ：国立公園等利用者安全・安心対策強化事業補助金

内 訳 ・委託料 17,543千円

参考

予備費及び6月補正予算においても巡回及び忌避作業を実施

- ・期 間 令和8年6月1日（月）～7月3日（金）の土曜日・日曜日を除く25日間（予備費）
令和8年7月6日（月）～10月9日（金）の土曜日・日曜日及び夏休み等の休業日を除く
46日間（6月補正予算）
- ・対象校、実施時間は上記と同じ
- ・予算額 予備費8,410千円／6月補正予算15,499千円（ $\oplus$ 7,189千円 $\ominus$ 8,310千円）